

跡見学園女子大学 学報



教職課程の国語科教育法の模擬授業より

本学は、跡見学園創立90周年記念事業として昭和40年に設立されましたが、明治8(1875)年に跡見学校を開いた跡見花蹊は、教育者であるとともに日本画家であり書家でもありました。本学では、文学部人文学科に教職課程を開設していますが、その取得できる免許教科は、「国語科」「書道科」「美術科」という、奇しくも跡見花蹊の専門分野そのものであり、開学以来の跡見のアイデンティティーがそのまま教職課程において具現化されているといっても過言ではないでしょう。

教職課程では、豊かな教養に裏打ちされた自立した女性としての教員養成を目指しています。

記事内容

○2018年度活動報告	(2)
○第51回 紫祭活動報告	(4)
○学生会情報	(4)
○ゼミ紹介	(5)
○就職課 Information ~就職部 就職課~	(6)
○韓国・東義大校との学術交流協定締結について	
○ブリティッシュ・カウンシル駐日代表による講演会の実施について	(7)
○春期海外研修のご紹介	(7)
○平成30年度 学内講演会開催報告	(8)
○平成30年度 各種研究助成報告	(9)
○地域交流活動 活動報告	(9)
○学生食堂プロジェクト	(10)
○平成30年度 文の京ゆかりの文化人顕彰事業「朗読コンテスト」	(10)
○平成30年度 心理教育相談所関連事業	
○図書館セミナー開催報告	(11)
○CLUB NOW	(11)
○2019年度 花蹊記念資料館展示スケジュール	(11)
○新年度オリエンテーション予定	(11)
○春の行事予定	(11)
○履修申請	(12)
○桜まつり・オープンキャンパスのご案内	(12)
○編集後記	(12)

2018年度 活動報告 (HPニュースより抜粋)

受賞しました



6月 生活環境マネジメント学科石渡ゼミの「高齢者のための共食プロジェクト」において農林水産省第2回食育活動表彰受賞



9月 観光デザイン学科が「大学生観光まちづくりコンテスト」で6種の賞を獲得。篠原ゼミは最高賞「観光庁長官賞」を受賞



10月 マネジメント学科中西ゼミが「日本学生経済ゼミナール大会」で3位入賞

行事あれこれ



オープンキャンパス大盛況
今年度は11回開催(写真は5月)



5月 心理学部設立記念シンポジウム開催



11月 2018年度就職懇談会実施

地域とともに



6月 コミュニティデザイン学科、小石川マルシェに参加



7月 観光デザイン学科(安島ゼミ)旧伊勢屋質店(菊坂跡見塾)でカフェを運営



8月 防災フェスタに生活環境マネジメント学科赤松ゼミが参加



9月 「文京区のハッピーベジタブルフェスタ2018」に生活環境マネジメント学科(石渡ゼミ)が出席



10月 マネジメント学科(山下ゼミ)世代間交流事業「健康まち歩き」を実施



1月 「第3回菊坂かるた会」を旧伊勢屋質店(菊坂跡見塾)にて開催

〈詳細はHPのニュースで確認できます〉
URL <http://www.atomi.ac.jp/univ/>



学部・学科の取り組み



6月 臨床心理学科、高齢者との交流会「ふれあいカフェ」開催



8月～9月 観光デザイン学科学外実習実施
(写真は包括協定を締結している長野県での学外実習)



9月 人文学科学生、森鷗外記念館で解説ボランティアに参加



9月 観光デザイン学科村上ゼミ「ツーリズムEXPOジャパン2020」にブース出展。「跡見の観光」をアピール



10月 生活環境マネジメント学科の宮崎ゼミ日本経営倫理学会主催のCSR構想インターゼミナールで研究成果を発表



12月 マネジメント学科1年生、草加市地方創生を提言[PBL(問題解決型授業)]

ATOMI Activities



9月 ハワイ研修実施、観光の島ハワイの歴史を学び新たな魅力を発見



9月 図書館ボランティア4大学交流会開催



12月 マネジメント学部「ゼミ発表会」を開催



9月 図書館、銀座蔦屋書店でブックハンティング



10月 就職課「女性のための健康セミナー&就活サポーターズ懇親会」開催



図書館、貴重書コレクションパンフレットを刊行。跡見学園女子大学所蔵百一首コレクションを紹介

第51回 紫祭活動報告

第51回 紫祭実行委員長 中島 芽衣

11月3日、4日に開催しました第51回紫祭も無事終了いたしました。今年度も多くのサークルやゼミに参加して頂き、参加団体それぞれがテーマである「秋桜」の花言葉“真心”をもって日頃の活動・研究成果の発表を模擬店やパフォーマンスを通して表現しました。

グラウンドでは野外ステージのほかに13団体が出店をしていました。焼きそばやお団子、タピオカなど豊富な種類でご来場された方々がおいしそうに食べている姿を見ることができました。また、今年度はケンタッキー・フライド・チキンにも出店協力をして頂き、より一層盛り上がりました。紫祭実行委員会として毎年出店しているピタパンはお昼過ぎには完売することができました。ありがとうございました。今年度は昨年度より図書館での展示に力を入れ多くの団体が出店してくださいました。合唱団がきれいな歌声を館内に響かせてくれたり、かるた部は袴姿で競技かるたの実演をしたり、とても華やかで印象的でした。

さらに、体育館では俳優の玉木宏さんをお呼びしトークショーを行いました。たくさんの方がご来場していただき、楽しんでいただけたと思います。2日目は小雨が降ってしまいましたがどうか持ちこたえ、野外ステージで行われた各企画では大盛り上がりを見せました。後夜祭では昨年度までの打ち上げ花火に代わり、お笑い芸人3組をお呼びし、体育館でお笑いライブを行いました。

学長先生をはじめ教職員の皆様、一紫会の皆様、地域の皆様、参加団体のみなさん、そして何より紫祭当日に新座キャンパスへお越しくださいました皆様のおかげで、今年度も紫祭を無事終えることができました。この場をお借りして皆様に心より御礼申し上げます。

来年は紫祭第52回です。今までの伝統を引き継ぎながら新しいことにも挑戦し、より一層楽しい紫祭にします。今後とも御協力をお願い申し上げます。



学生会情報

平成30年度 学生会本部 副会長 安田 二千花

ごきげんよう。日ごとに暖かさを感じられるようになりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

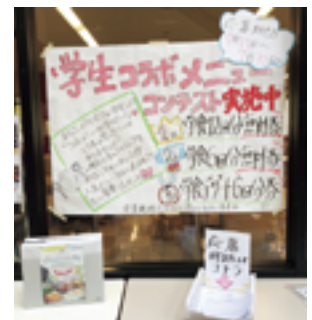
平成30年度には、学生会本部では新設された学生生活向上委員会、給食業務委託事業者の方とともに学生食堂プロジェクトを立ち上げ、「学生コラボメニューコンテスト」を行いました。学生から数多く寄せられたメニューの中から給食業務委託事業者の方に選考して頂き、学生の投票で3つに絞ったメニューを、12月に週替わりで提供しました。学食委託事業者の方との話し合いの場を設けてプロジェクトの流れや方針を決め、最後には試食会を行い、このコンテストを通して一から作り上げる大変さや難しさを学ぶことが出来ました。ご応募くださった皆様、本当にありがとうございました。また、学生生活向上委員会の役員を募集しております。活動内容は、例年問題視されている大学バスの混雑対策や、学生食堂プロジェクトなど、やりがいのあるものばかりです。私たちと一緒に大学をさらに過ごしやすくしていきませんか？

11月3日、4日には紫祭が行われました。学生会本部では、「たこせん」を販売し

ました。多くの方に足を運んで頂き、両日ともに予定より早く完売させることが出来ました。また、出店だけでなく後夜祭の運営にも取り組みました。今年は3組のお笑い芸人をお呼びして、ライブをして頂きました。

また、11月28日には洋食テーブルマナー、1月16日には和食テーブルマナーを開催しました。プロの講師の先生をお呼びして食事のマナーを教えて頂きながら一流ホテルのお食事を頂くこのイベントはとても人気があり、毎年たくさんの方にご参加頂いております。来年も予定しておりますので、ぜひ皆様お誘い合わせの上、お越しください。

最後に、私たち学生会本部は、役員一同、皆様の大学生活をより良いものにできるよう、精進してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



ゼミ紹介

高木ゼミ(デザイン)

文学部 現代文化表現学科 教授 高木 庸

このゼミは、デザインの意味を正しく理解することを第一の目標としています。デザイン=Design=設計、企画、計画であり、デコレーション(Decoration)やスタイリング(Styling)が本来の目的でないことを理解します。

具体的には、現代社会のデザインの動向やデザイナーの考え方を文献や映像、現物で読み解き、基礎的なデザインの表現技術や製品の素材、生産方法も研究します。

様々な分野の製品を観察する中では、仕掛け絵本(飛び出す絵本)を研究することもあります。平面が当たり前の絵本が、ページを開くと3Dになって飛び出してくる驚きは、ペーパークラフトの入念な設計(デザイン)の賜物です。こういうものが作りたい、その為にはどうするか。それを企画、計画、設計することがデザインなのです。写真の白い工作物は飛び出す仕掛けの基本サンプルをゼミIBの中で制作したものです。これを参考にして学生個々のオリジナル絵本を制作します。

こうして、デザインは「理性」であり、アート(感性)とは違うことを学びます。



中西ゼミ(企業分析)

マネジメント学部マネジメント学科 准教授 中西 哲

本ゼミは経営学を学ぶゼミです。経営学には多様なアプローチがありますが二年次は経営戦略、イノベーション・マネジメント、マーケティングなどの基礎理論を習得しながら現実の企業の事例を観察し、その企業行動を理論的に解釈する訓練をします。この過程で企業のあるべき姿は何なのか深く思考することを目標とします。また、PBL(Project Based Learning)型のアカデミック・インターンシップを用意し、ゼミでの学習を実践的な能力に昇華させます。三年次においては日本学生経済ゼミナール全国大会(インター大会)へ出場し、決勝進出を目指します。インター大会は2018年度で65回目を数える経済・経営系ゼミの学術発表大会として最も歴史のある大会です。全国の他大学生と日頃の研究成果を競い合います。なお、2018年度は本ゼミからは2つのチームに分かれて発表をおこない、予選大会における戦略・マーケティング部門で3位入賞を果たしました。他大学の学生や教授と活発な議論ができたことは今後の大きな自信に繋がりました。

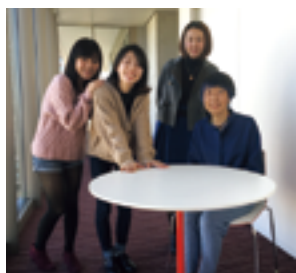


佐野ゼミ(消費)

観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 佐野 美智子

毎日の消費生活におけるさまざまな「なぜ?」「どうなっているの?」「どうなるの?」を取り上げ、研究のテーマにしています。

3年次ゼミはグループ研究を行うので、4月に皆で議論して年間の統一テーマを決めます。最近は、「女子大生にとっての貯蓄の意味」、「若者にとって必要なアプリ」(「アプリ」とはアプリケーション・ソフトウェアのこと。目的に応じてスマートフォンやパソコンに入れて利用する。ゲームや音楽、写真、買い物など多彩なアプリがある)を取り上げました。テーマが決まったら事実集めや先行研究を分担して行い、研究目的に応じてアンケートやインタビューなどの調査を実施します。データを集めたら分析作業です。結果は各自レポートにまとめて、報告書を分担執筆します。1年間のゼミ活動を通して、論理的な思考力、多様な考えに耳を傾け、協働の中から新しい価値を生み出す力を身に付けます。4年次ゼミは個人研究が中心ですが、3年次の協働の経験が活かされて助け合いながら卒論研究を進めているようです。大変だけど達成感がある一そのようなゼミを目指しています。



阿部洋子ゼミ

心理学部臨床心理学科 教授 阿部 洋子

本ゼミでは、高齢者問題について学びます。核家族化が進み、高齢者の心理や行動の特徴を身近に感じることが少なくなっています。そこで、先ず、高齢者および認知症の方の心理や行動の特徴、家族介護者の心理、看護職・介護職の心理など、福祉分野や医療分野にまたがる研究を学び、犯罪に関わる研究についても学びます。

更にケアラーが持つ病人役割という、患者さんは治る為に努力をすべきだとか、提供される医療・介護の支援を素直に受け容れるべきだという暗黙の意識についても検討して貰います。

また体験学習としては、学内では傾聴訓練、回想法、ユマニチュード、音楽療法などを学び、学外では目黒区主催の会合「認知症について語る」に全員が参加し、認知症者、家族介護者、心理以外の専門職の方と話し合っ



就職課 Information ～就職部 就職課～

「平成30年度 就職懇談会が開催されました」

11月13日(火)、平成30年度の就職懇談会が行われ71社91名の企業様と3年生63名および学園関係者が参加し、盛大に開催されました。

第一部は文京キャンパスプロッサムホールにて、最初に神山副学長より大学全体の現況に関する説明がなされ、続いて村上就職部長より本学の就職の現状・就職支援プログラムについて、説明がなされました。参加企業様からは、本学の就職支援の取り組みについて好意的なご意見が寄せられ、特に1・2年次からのキャリア支援については高い評価をいただきました。

引き続き、学生の活動報告として「大学生観光まちづくりコンテスト2018」で優秀賞を受賞した観光デザイン学科の学生によるプレゼンテーションが行われました。学生の活動報告は参加企業様からも非常に評価が高く、「発表内容が素晴らしい。このような学生に入社してほしい」というお声をいただきました。

第二部は「嘉ノ雅 茗溪館」に場所を移し、山崎理事長をはじめ学園の役員の方にもご出席いただき、企業様との懇談・情報交換が行われました。

その後、学生も合流し、企業様との交流が行われました。学生は積極的に質問をするなど、より多くの接点を持つよう努める姿が見受けられました。参加した学生からは「さまざまな企業を広く知る良い機会になった」という意見がありました。

今後も就職部就職課では、企業様との積極的な交流や連携を通じて、より密接な関係を築き、学生の就職支援に注力するよう努力してまいります。



「先輩によるサポート！ ATOMI就活サポーターズによる就職支援」

本学は開学以来長きにわたり、社会に多数の卒業生を輩出してきました。これまでも卒業生のネットワークを活用した様々な取り組みが行われてきましたが、在学生の就職活動においても、卒業生や就職内定を獲得した4年生による「ATOMI就活サポーターズ」が、サポートしています。今回はこの取り組みについてご紹介します。

「OGと話そう」 10月～12月にかけて、4回開催。金融業界、観光業界、アパレル業界など、それぞれの業界の卒業生にお越しいただき、現在の仕事の状況、就職活動の取り組み方、女性の働き方などについて話を聞きました。先輩から少人数で話を聞く形式で、学生も質問をしやすかったようです。将来の働き方のイメージも湧いたようで、就職活動の幅が広がったという意見もありました。また、学生寮「メゾン音羽」において、学生寮出身で都内に勤務されている卒業生にお越しいただき、就職活動や社会生活に関する座談会も開催されました。



「サポーターズ業界研究会」 10月～12月の昼休みに6回にわたって開催。さまざまな業界で内定を獲得した4年生より、就職活動の進め方や内定先の企業情報などを聞きました。最新の就職活動の状況について、メモを取りながら真剣に話を聞く3年生が多数見受けられました。また、当日は新座キャンパスへ同時中継を行いました。多くの1・2年生が参加し、早期から積極的に自分のキャリアを考える姿勢が見られました。

「2021年卒 大学2年生以降の就活ルールについて」

就職活動のスケジュール(就活ルール)はこれまで「採用選考に関する指針」として日本経済団体連合会(以下、経団連)が定めてきました。2020年卒業・現大学3年生の就職活動は、3年生の3月に広報活動(説明会)の解禁、4年生の6月に面接開始という形で決定しており、就職活動の目安となっています。一方で、2021年卒業・現大学2年生のスケジュールは、政府関係省庁、経団連、大学による10月29日の会合において、現3年生と同様と決定されました。2022年卒業・現大学1年生以降については、2019年以降に改めて決定されることになっていません。

本学では、これまでも2年生向けのキャリア支援プログラムを実施していましたが、今年度からはさらに力を入れてサポートを行っています。「企業と話そう『採用担当者とのトークセッション』」「グループワークをしよう『就職活動に必要なコミュニケーションスキル』」など、さまざまなプログラムを展開していますが、多数の1・2年生が参加しており、キャリア意識の向上が見られます。

今後の就職戦線はAIの導入による業務効率化により、学生一人一人の質を更に問われることが予想されます。将来のキャリアを考えながら日々を過ごすことで実力を蓄え、社会で活躍する準備をしていただきたいと思います。



韓国・東義大学校との学術交流協定締結について

平成30年10月5日、笠原学長、イシカワ副学長、マネジメント学部崔教授が韓国・東義大学校を訪れ、同大学と本学間における学術交流協定を締結しました。

東義大学校は韓国・釜山にある、在学生数18,000人、9単科大学、79専攻、6大学院からなる総合大学です。広大なキャンパスには学生の学習スペースはもちろん、ホテル業務やカフェ業務などの実習施設もあり、幅広い学修に適した環境が整っています。また、同大学校は既に日本の多くの大学と協定を締結しており、日本人学生を対象とした韓国語研修の実施実績もあります。

今回の協定締結の前日には、東義大学校学生を対象とした笠原学長による特別講義も行われました。講義は「日本製造業の栄光と陥穽情報化:グローバル化になぜ対応できなかったのか」というテーマのもと、ビジネスの背景にある、日韓の文化や歴史の違いを比較しながら進められました。参加学生は熱心な様子で聴講し、本学と東義大学校の学術的交流の第一歩となりました。

本学はこれまで8ヶ国の教育機関と協定を締結してきましたが、韓国の協定先は、今回の東義大学校が初めてとなります。今後は、本学の第二外国語科目である朝鮮・韓国語の短期研修の実施や、観光等の学術分野において、東義大学校との交流を深めて参ります。



学術交流協定締結式の様子



笠原学長による特別講義の様子

ブリティッシュ・カウンシル駐日代表による講演会の実施について

平成30年11月15日、ブリティッシュ・カウンシル駐日代表、マット・バーニー氏による講演会が実施され、学生、教職員、学外関係者を合わせて70名以上が参加しました。

ブリティッシュ・カウンシルは英語教育の促進と英国文化の普及を目指す、英国の公的な国際文化交流機関です。1934年より世界中で活動を広げ、現在は日本を含む世界100以上の国と地域で190以上のオフィスを展開しており、英会話スクールの運営やIELTS(アイエルツ)等試験の提供、また、英国留学に関する情報提供のほか、高等教育、英語教育、アートの分野で国際的なパートナーシップの構築を行っています。

講演会当日は「英国について」というテーマに基づき、英国の政治や文化についてビデオ上映やクイズを交えながら講演が進められました。バーニー氏のユーモア溢れる話しぶりから、会場では笑い声が上がる場面もあり、学生も積極的に発言するなど、双方向のやり取りがみられる講演となりました。また、講演の中では、ブリティッシュ・カウンシルの活動内容についても紹介され、留学や国際交流に興味のある学生にとって非常に有益な情報を得る機会となりました。



マット・バーニー氏による講演会の様子

春期海外研修のご紹介

英国国立スターリング大学 (イギリス)

本学では、イギリス・スコットランドにある国立スターリング大学での研修を夏季・春季休業中に実施しています。本年度の春期研修は2019年2月14日～3月26日にかけて実施中で、23名の学生が参加しています。

本研修では、参加学生が自分のレベルに合った英語のクラス、スコットランドの歴史や文化に触れられる課外活動に参加することが出来ます。加えて、春期研修では地域の方々に英語で日本文化を紹介する「JAPAN WEEK」というイベントへの参加、現地の方が日本語を学ぶクラスで学習のお手伝いをするなど、夏期研修では体験できない活動も多く用意されています。

平成30年度
春期英国国立
スターリング大学
研修の様子

ローワー・コロンビアカレッジ (アメリカ)

本研修は、跡見学園女子大学、ワシントン州ロングビュー市姉妹都市委員会、ローワー・コロンビアカレッジの三者と、ワシントン州・日米協会の協力を得て実施しています。今年度は2019年2月17日～3月13日にかけて実施され、15名の学生が参加しました。

本研修はホームステイしながら英語を学ぶだけでなく、現地企業・公共施設見学、現地小学校でのボランティア活動などから、アメリカの地域コミュニティについて学ぶことを主たる目的としています。出発前には、埼玉県和光市役所のご協力のもと、現地で訪問予定の施設にて事前学習会を実施し、日本の地域コミュニティについての理解を深めました。

平成30年度
ローワー・コロン
ビアカレッジ研修
の様子

ミュンヘン大学 (ドイツ)

本研修は、国際コミュニケーション協会とミュンヘン大学が共同で設置したコースを受講することで、ドイツ語を学ぶプログラムです。今年度は2019年2月17日～3月18日にかけて実施中で、14名の学生が参加しています。

本研修は、実生活で運用が出来るドイツ語の習得を目指した授業や、歴史や文化に触れる課外活動、現地ドイツ人宅でのホームステイなどを通じて、語学力の向上と異文化理解を深めることを目的としています。今年度もチューターや他大学学生とともに、カーニバルの参加、ノイシュヴァンシュタイン城への遠足、歌劇場での芸術鑑賞等を通じて、ドイツ文化を堪能することが出来ました。

平成30年度
ミュンヘン大学
研修の様子

平成30年度 学内講演会 開催報告

全学共通科目運営センター

- 平成30年度全学共通科目運営センター主催講演会
日 時：平成30年9月12日(水) 15:00~16:30
場 所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール
講 師：大杉豊先生
(国立大学法人 筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター障害者基礎教育研究部 聴覚障害教育実践部門 教授)
演 題：「ろう者の言語としての手話」
参加者数：教員44名 職員6名 計50名

文学部

- 文学部FDワークショップ
日 時：平成30年6月27日(水) 11:30~13:00
場 所：新座キャンパス 2282教室
テーマ：学生に自信を：文学部教育の可能性
発表者：クリストファー・ブルスマス准教授(人文学科)
土屋博映教授(コミュニケーション文化学科)
富川淳子教授(現代文化表現学科)
参加者数：教職員 40名

大学院人文科学研究科

- 第2回日本文化研究フォーラム(通算)
日 時：平成30年11月22日(木) 16:40~18:10
場 所：文京キャンパス M2301教室
テーマ：「元号—その歴史と問題点—」ジャンルの形成
講 師：岩本憲司氏(本学名誉教授)
参加者数：講師1名を含め計18名

マネジメント学部

- マネジメント学部主催 第1回FDワークショップ
日 時：平成30年6月27日(水) 13:00~14:30
場 所：新座キャンパス 3153教室
テーマ：倫理規定改正の報告、ゼミ授業運営上の工夫
発表者：石塚正敏教授(生活環境マネジメント学科)(倫理規定改正の報告)
高橋聖子准教授(マネジメント学科)(ゼミ運営上の工夫)
山澤成康教授(マネジメント学科)(ゼミ運営上の工夫)
参加者数：22名
- マネジメント学部主催 第2回FDワークショップ
日 時：平成30年11月28日(水) 13:00~14:30
場 所：新座キャンパス 3156教室
テーマ：シラバス執筆上の注意、ゼミ授業運営上の工夫
発表者：深町浩祥准教授(生活環境マネジメント学科)(シラバス執筆上の注意)
齋田統准教授(マネジメント学科)(ゼミ運営上の工夫)
山下英専任講師(マネジメント学科)(ゼミ運営上の工夫)
参加者数：15名
- マネジメント学部主催 第3回FDワークショップ
日 時：平成31年1月23日(水) 13:00~16:30
場 所：新座キャンパス 図書館LALA3
テーマ：問題解決型授業(PBL) 指導研修
講 師：平山恭子氏
・株式会社ベネッセキャリア 教育事業本部企画開発部
参加者数：10名(教員9名、職員1名)
- マネジメント学部主催 キャリアデザイン講演会
日 時：①平成30年10月30日(火) 16:30~18:10
②平成30年11月9日(金) 16:30~18:10
場 所：①②新座キャンパス 花隈メモリアルホール
講 師：①②太田彩子氏(一般社団法人 営業部女子課の会 代表理事)
テーマ：①②「ワクワクキャリアの作りかた~私らしく働くために~」
参加者数：①146名 ②121名

観光コミュニティ学部

- 観光コミュニティ学部FD講演会
日 時：12月5日(水)14:40~16:10
場 所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール
講 師：山澤成康教授(マネジメント学部)
題 目：「ディズニーをいかに教育・研究に活かすか」
コメント：小川 功教授(観光デザイン学科)

心理学部

- 心理学部設立記念シンポジウム
日 時：平成30年5月20日(日) 14:00~16:00
場 所：文京キャンパス プロッサムホール
テーマ：「跡見学園女子大学と臨床心理学—その未来へ」
シンポジスト：平木典子氏(元跡見学園女子大学大学院教授・現IPI統合的心理療法研究所顧問)
鶴光代氏(元跡見学園女子大学大学院教授・現東京福祉大学教授・現日本心理臨床学会理事長)
野島一彦教授(跡見学園女子大学 心理学部長)
参加者数：95名

- 平成30年度心理学部FDワークショップ
日 時：①平成31年1月30日(水) 15:00~16:30
場 所：②新座キャンパス 2282教室
演 題：退学者を減らすには
講 師：酒井佳永准教授(心理学部)、前場康介専任講師(心理学部)、
福島恵(学生課職員)、水嶋洋子(学生相談室カウンセラー)、
森本麻穂(学生相談カウンセラー)
参加者数：19名(教員16名、職員3名)

その他講演会

- <全学教育・研究支援委員会主催>
●全学教育・研究支援委員会主催FDシンポジウム
日 時：平成30年9月26日(水) 13:00~14:30
場 所：新座キャンパス 図書館2階視聴覚ホール
テーマ：専門分野における研究倫理の問題
講 師：パネリスト
文学部人文学科 神山伸弘 教授
マネジメント学部生活環境マネジメント学科 石塚正敏 教授
観光コミュニティ学部観光デザイン学科 小川功 教授
心理学部臨床心理学科 野島一彦 教授
参加者数：50名
- 第2回全学教育・研究支援委員会主催FD/SD研修(協力：就職部)
日 時：平成31年1月16日(水) 14:40~16:10
場 所：新座キャンパス 図書館LALA3
テーマ：アクティブ・ラーニングの教育的効果とは？
~「産学連携」の取り組み事例(埼玉県事業)~
講 師：平山恭子氏
・株式会社ベネッセキャリア 教育事業本部企画開発部
参加者数：27名(教員24名、職員3名)
- <保健センター主催>
●平成30年度教職員のためのカウンセリング研修会
日 時：平成30年7月25日(水) 14:40~16:10
場 所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール
文京キャンパスM2308(中継)
演 題：多様な女子と女子大学
講 師：藤田武志先生(日本女子大学人間社会学部教授、日本女子大学
大学改革運営会議学生支援分科会長)
参加者数：76名

<セクシュアルハラスメント防止対策委員会主催>

- ハラスメントを生まない環境をつくるために
日 時：平成30年10月24日(水) 13:00~14:30
場 所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール(文京キャンパスと中継)
テーマ：ハラスメントを生まない環境をつくるための講演会
講 師：前場康介専任講師(心理学部)
参加者数：教職員75名(新座キャンパス67名、文京キャンパス8名)

<情報メディアセンター主催>

- 教職員対象セキュリティ対策研修会
日 時：2018年9月5日(水) 14:40~15:40
場 所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール(文京キャンパスと中継)
テーマ：「PDFのトリセツ」~知らずに情報漏洩していませんか?~
講 師：アドビシステムズ株式会社 富崎太一氏
参加者数：21名

●教職員対象 Photoshop・Illustrator 研修会

- 日 時：2018年9月12日(水) 10:40~12:10
場 所：新座キャンパス 図書館視聴覚ホール(文京キャンパスと中継)
テーマ：「デザインのすすめ」
講 師：アドビシステムズ株式会社 名久井舞子氏
参加者数：20名

平成30年度

各種研究助成報告

平成30年度 外国出張助成

所属	氏名	職位	目的	出張先	出張期間
文学部	藤崎 康彦	教授	研究	台湾	H30.9.10~9.21(12日間)
文学部	要 真理子	准教授	学会	スペイン	H30.10.27~11.2(7日間)
マネジメント学部	曾田 修司	教授	研究	アメリカ	H31.1.1~1.9(9日間)
マネジメント学部	山澤 成康	教授	研究	アメリカ	H30.11.9~11.14(6日間)
観光コミュニティ学部	種田 明	教授	研究	チリ	H30.9.8~9.22(15日間)
観光コミュニティ学部	坪原 紳二	准教授	学会	スペイン	H30.9.17~9.23(7日間)

平成30年度 特別研究助成費

単位：円

所属	氏名	職位	研究課題	採択額
文学部	寺本 敬子	専任講師	明治期における日仏間の人的ネットワークの形成(2):軍事・法学・産業	1,000,000
観光コミュニティ学部	塩月 亮子	教授	長野原町の観光とコミュニティについての総合的学際研究	900,000
心理学部	酒井 佳永	准教授	気分障害による休職者を対象としたセルフスティグマ軽減およびエンパワメント改善を目指した支援方法の開発	800,000
心理学部	前場 康介	専任講師	大学生の進路選択セルフ・エフィカシーを向上する効果的なメッセージング方略に関する研究	456,000

平成30年度 学術図書出版助成

単位：円

所属	氏名	職位	出版物タイトル	助成費
マネジメント学部	山澤 成康	教授	ディズニーで学ぶ経済学	1,000,000

平成30年度 科学研究費助成事業

単位：円

所属	氏名	職位	研究種目	研究課題名	H30直接経費
文学部	石田 信一	教授	基盤研究(B)	バルカン諸国の歴史教育から見た紛争と和解の研究	2,400,000
文学部	安本 真弓	准教授	基盤研究(C)	現代中国語における可能表現の学習効果—導入及び習得データに基づく実証分析	1,000,000
マネジメント学部	馬 咲子	教授	基盤研究(C)	大規模災害で被災した子どもの貧困防止策—給付の在り方を中心として	研究期間延長
観光コミュニティ学部	佐野 美智子	教授	基盤研究(C)	これからの消費社会に適合する消費者心理指標の構築	研究期間延長
観光コミュニティ学部	霧 理恵子	教授	基盤研究(C)	原発事故後を生きる有機農業者の生活再建と地域コミュニティ再生のエスノグラフィ	600,000
心理学部	酒井 佳永	准教授	基盤研究(C)	軽躁チェックリスト他者評価版を用いた効果的な双極性障害のスクリーニング法の開発	1,700,000
心理学部	新井 雅	専任講師	若手研究(B)	心理専門職による研究知見の効果的生成・臨床的活用・社会発信に関する研究	900,000
心理学部	前場 康介	専任講師	若手研究	大学生の進路選択セルフ・エフィカシー情報源尺度の作成と新たな介入プログラムの開発	600,000

地域交流活動 活動報告

H30年度の主な活動

開催日	活動名称	内容
通年開催	旧伊勢屋質店の一般開放	文京区本郷の樋口一葉ゆかりの質店の公開
6月上旬・10月下旬	小石川マルシェ	小石川で開催されるこだわりのマルシェへの出店・運営のお手伝い
6月上旬	大塚警察防犯ボランティア	痴漢防止のキャンペーンへの協力
6月下旬・7月下旬	ゆかた着付け教室	地元の協力を得てゆかたの着付け方を学ぶ
7月上旬	ふれあいカフェ	地元高齢者との交流カフェイベント
7月下旬	文京朝顔・ほおずき市	礒川地域のお祭りの運営に協力・学生が出店
8月下旬	文京区防災フェスタ	防災の啓発活動
8月下旬	ハッピーベジタブルフェスタ	シビックセンターで行われる食育イベントに出店
9月下旬	妊産婦・乳児救護所開設訓練	文京キャンパスでの妊産婦・乳児救護所の開設訓練
10月中旬~11月上旬	文京区文化祭	書道・絵画の展覧
10月~11月:月2回	高齢者との食事会・レクリエーション	高齢者と学生がともに調理と食事、レクリエーション
10月下旬	健康まち歩き大会	高齢者とともにキャンパス付近、文京区区内を散策
11月中旬	文京博覧会	シビックセンター内でパネル展示の展覧
11月下旬	いきいきシニアのつどい	シビックセンターでの高齢者向けイベントに学生が協力

学生食堂プロジェクト

学生会学生生活向上委員会

今年から学生コラボメニューコンテストというイベントが始まりました。

このイベントは給食業務委託事業者の方と共同で、学生のこんなメニューあったらいいな！という希望を叶える企画です。

平成30年7月17日(火)から7月31日(火)までの15日間で、学生からのオリジナルメニューを募集しました。とても多くの応募の中から給食業務委託事業者の方と共に8つの案まで絞り、グリーンホールの入口に掲示をして自分が食べたいと思った作品にシールを貼って頂くという方法で投票を行いました。

1位は239票で文学部人文学科2年生のアイデアである【鶏肉のまいたけ蒸し焼き〜おろしソースがけ〜】、2位は238票でマネジメント学部マネジメント学科1年生のアイデアである【ワンプレートお子様ランチ】、3位は215票で文学部現代文化表現学科2年生のアイデアである【親子うどん】に決定しました。

副賞として、1位の方には【学食12回分無料券】、2位の方には【学食6回分無料券】、3位の方には【学食デザート6回分無料券】が授与されました。

また、今回選ばれた3名のメニューは12月に週替わりで学食にて提供されました。

今年から始まった学生コラボメニューコンテスト、初めは成功するのか、応募・投票はたくさん集まるか、不安な部分は沢山ありました。1から何かを作り上げるといことはとても大変でしたがそれと同時にやりがいを感じる事が出来ました。また、今回のイベントが成功できたのは、沢山応募をしてくれた学生の皆様のご協力があったからです。本当にありがとうございました。来年もこのイベントを開催し今年の反省を経てさらにより良いものになればいいなと思います。

これからも学食をもっとより良いものにするために精進してまいりますので、よろしくお祈りします。



平成30年度文の京ゆかりの文化人顕彰事業「朗読コンテスト」

(文京区主催、本学主管)

本コンテストは文京区と連携し、朗読者に発表の場を提供するとともに、文化活動の一層の促進、また青少年部門においては朗読への関心を醸成することを目的として平成24年度から開催しています。第一次審査は、NHK放送研修センター日本語センターにお願いしています。

今年は「名作の子どもたち」と題して、文京ゆかりの作家6名の子どもが登場する作品を選定しました。

北は北海道から南は九州まで総数245名(一般142名、青少年103名)の応募があり、本選の観覧者も371名の応募がありました。

本選は、10月28日(日)に本学プロッサムホールにて行いました。録音審査を経た16名(一般の部10名、青少年の部6名)が情感豊かに素晴らしい朗読を披露してくれました。

本選審査には、広瀬修子氏(元跡見学園女子大学教授、元NHKアナウンサー)、伊藤文樹氏(NHK放送研修センター日本語センター専門委員)、森進一氏(文京区教育委員会教育指導課 統括指導主事)の3名にお願いし、受賞者6名(最優秀賞部門別1名、優秀賞部門別2名)を選出していただきました。

本コンテストにあわせて本学図書館所蔵の関連書籍の展示、紫音会アンサンブルによる演奏は来場者に好評を博しました。次年度も開催を予定しています。多くの人に朗読の楽しさ、豊かさを身近に感じていただければ嬉しい限りです。



紫音会アンサンブルによる演奏



平成30年度心理教育相談所関連事業

① 一般向け講習会

【新座キャンパス】

7/10(火)「こころを癒すー怒りを癒すー」 講師：宮崎圭子

7/18(水)「こころとからだを癒す

ー健康的な生活習慣を身につけるヒントー」

講師：前場康介

7/27(金)「ひきこもり青年の理解と対応」 講師：板東充彦

9/21(金)「介護負担感、介護力、レスパイトケアについて」

講師：阿部洋子

9/29(土)「子どもの感情コントロールとトラウマ・ケア」

講師：新井雅

【ATOMIさくらルーム】

1/17(木)「子どもの感情コントロールとトラウマ・ケア」

講師：新井雅

1/24(木)「ひきこもり青年の理解と対応」 講師：板東充彦

2/9(土)「こころとからだを癒す

ー健康的な生活習慣を身につけるヒントー」

講師：前場康介

2/16(土)「こころを癒すー怒りを癒すー」 講師：宮崎圭子

2/23(土)「介護負担感、介護力、レスパイトケアについて」

講師：阿部洋子

② 不登校を考える親の会

新座キャンパス＝第1・第3木曜日 10:00～12:00

文京分室ATOMIさくらルーム＝第2・第4木曜日

13:00～15:00

担当：野島一彦

③ ふれあいカフェ

6/23(土)、1回開催

担当：宮岡佳子

地域高齢者と学生との交流会で、今回で14回目になります。学生寮で行い、寮の学生、臨床心理学科と人文学科の学生10名が、高齢者クラブの方24名をお迎えして、おしゃべり、ゲーム、合唱で楽しみました。ところで今までのカフェで、戦争の話を聞いて驚いたという学生がいることが気になっていました。高齢者の方から戦争体験を聞く機会は今後貴重なものになっていきます。そこで今回は代表の方に、工場動員、東京大空襲などの戦争体験を語っていただきました。悲惨な語りであるとともに、勉強ができることはとても幸せなことなのだというメッセージでもありました。高齢者の心の健康だけでなく、学生たちの成長の場にもなっていると感じたカフェでした。

④ ATOMIさくらルーム おしゃべりたいむ

毎月2～3回 13:15～14:00開催(担当者1名)

担当：松崎くみ子、酒井佳永、宮岡佳子

妊婦及び乳幼児の母親を対象に、平成28年6月より八千代助産院おとわパスにて「おしゃべりたいむ」を開催しています。

日頃感じていることや、困っていることなど、自由に話し合うことを通して、こころの健康支援を目指しています。

⑤ OB・OGカンファレンス

毎月2回 火曜日(文京キャンパス) 18:40～20:40

土曜日(さくらルーム) 14:30～16:30

担当：野島一彦

本学大学院修了の臨床心理士の資質の維持・向上のために担当ケースの検討を行っています。

図書館セミナー開催報告

図書館長 矢島 新

平成30年10月22日、文京キャンパスで本学図書館と「書物復権11社の会」主催、文京区教育委員会後援、就職課協力で図書館セミナー「女性編集者と学生が語る、『本』をめぐる業界の今！」が開催されました。

本をめぐる状況、本を読むスタイルは電子化などで大きく変化しています。こういう変化の状況を、本づくり最前線の編集者に、学生がお話を伺おうというのが本セミナーの趣旨です。最初に白水社編集者が、フランス語学図書出版の現場を、その後、岩波書店編集者が絵本など児童書出版の実際をそれぞれ報告してくださいました。本づくりはまず企画からなど、具体例をまじえての興味深いお話しでした。

壇上ではコーディネーターの図書館長と図書館ボランティア学生3名が、日頃から感じている素朴な疑問、たとえば「なぜ編集者になろうと考えられたのですか」「残業はありますか？」などを質問しました。なかには「著者と対立したらどのようになさいますか」などシリアスな質問もありました。その他、出版業界に就職を考えている学生、一般参加の方からも熱い質疑が飛びました。



CLUB Now

フラッシュモブ

皆さんは、フラッシュモブをご存知でしょうか？フラッシュモブとは、一般の通行人やお店のお客さん、または従業員などに紛れて、突然踊りだしたり、歌い出したりしてターゲットの方を驚かせたり、喜んでもらうことを目的としたサプライズの事です。私達は、運営、企画、演出や、渉外等、全て自分達で行いフラッシュモブを通して、笑顔と驚きと感動、ほんのちょっとした非日常感を皆さんにお届けするために活動しています！全てを自分達で行うので、行動力や企画力などが身につきます。大変ではありますが、喜んでもらえることができた時、とても嬉しく達成感を感じることが出来ます。フラッシュモブの形はアイデア次第で無限大に広がります。自分の好きな事や得意なことを演出に取り入れることも可能です。フラッシュモブはまだまだ、新しいサークルではありますが新しいサークルだからこそ意欲さえあれば自分のやりたいことが形にしやすい場所です。

私達は、部員にご依頼を募集しています。TwitterのDM等でお気軽にご相談ください！以上フラッシュモブ部でした！



2019年度 花蹊記念資料館展示スケジュール

期 間	展覧会名・展示室 1	展覧会名・展示室 2
2019		
3月 12日(火)～ 5月 31日(金)	「春の収蔵名品展」	
6月 19日(水)～ 7月 31日(水)	「近現代絵画収蔵品展」	「第13回 跡見OG書道展」
9月 24日(火)～ 12月 6日(金)	「跡見花蹊の風景展」-花蹊のスケッチ手帳-	「明治のメディアが捉えた跡見花蹊展」
2020		
1月 27日(月)～ 2月 6日(木)	博物館実習生模擬展示	
3月 12日(木)～ 3月 31日(火)	「跡見花蹊とその遺産展」	

※展示期間、展示内容は変更することがあります。

新年度オリエンテーション予定

●学部 新1年生対象

4月2日(火)	学生寮オリエンテーション (入寮者のみ対象)
3日(水)	入学式・新入生説明会 (午前:文学部・心理学部、午後:マネジメント学部・観光コミュニティ学部) ＜マネジメント学部＞ グループミーティング ＜観光コミュニティ学部＞ 学部・学科ガイダンス・グループミーティング
4日(木)	＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 健康診断 ＜文学部・心理学部＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・資格課程ガイダンス (文学部のみ)
5日(金)	＜文学部・心理学部＞ 健康診断・資格課程ガイダンス・個別面談 ＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・グループミーティング・資格課程ガイダンス・個別面談・社会調査士課程ガイダンス (観光コミュニティ学部のみ)

●学部 新2年生対象

4月4日(木)	＜文学部・心理学部＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談・健康診断
5日(金)	＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・グループミーティング・個別面談・健康診断・学科ガイダンス (観光コミュニティ学部のみ)

●学部 新3年生対象

3月29日(金)	＜文学部・心理学部＞ 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談
30日(土)	＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ 健康診断・進路ガイダンス・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・グループミーティング・個別面談 ＜観光コミュニティ学部のみ＞ 資格課程ガイダンス・学科ガイダンス

●学部 新4年生対象

3月29日(金)	＜文学部＞ キャリアセミナー・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・学科ガイダンス・グループミーティング・個別面談・健康診断
30日(土)	＜マネジメント学部・観光コミュニティ学部＞ キャリアセミナー・学生生活ガイダンス・履修ガイダンス・グループミーティング・個別面談・健康診断

●大学院生対象

3月30日(土)	＜マネジメント研究科のみ (文京キャンパス)＞ 健康診断・履修ガイダンス (2年生)・専攻ガイダンス (2年生)
4月3日(水)	＜両研究科新1年生のみ (新座キャンパス)＞ 入学式・専攻説明会他 (午前:人文科学研究科、午後:マネジメント研究科)
4日(木)	＜人文科学研究科のみ (新座キャンパス)＞ 健康診断・履修ガイダンス (2年生)・専攻ガイダンス (2年生)

◆春の行事予定◆

3月	18日(月)	第51回学部卒業式・第13回大学院修了式
	19日(火)	謝恩会
	23日(土)	桜まつり (一般公開)
4月	3日(水)	第55回入学式
	6日(土)	春学期通常授業開始

●履修申請●

●Web履修登録申請期間

- 1次 <2・3年生> 4月6日(土)、8日(月)
<1・4年生> 4月9日(火)、10日(水)
- 2次 <全学年> 4月13日(土)、15日(月)

●履修登録状況(抽選結果)発表

4月13日(土)、18日(木)

●履修登録訂正手続き期間

4月18日(木)、19日(金)

桜まつり
オープンキャンパスのご案内

3月23日(土) 新座キャンパスにて開催

 <p>桜まつり 開催時間 10:30～14:30</p>	 <p>オープンキャンパス 開催時間 10:00～15:00</p>
---	---

毎年行われている桜まつりでは、46種195本もの桜*をお楽しみいただけます。学生団体による展示や地元銘菓・野菜の販売等が行われる予定です。図書館や資料館の見学もできます。また、3月1日(金)～5月15日(水)の期間は、桜鑑賞のため構内を一般開放しております。

受験生向けのオープンキャンパスでは、学食体験や体験授業など楽しい企画をたくさんご用意しております。どちらも予約不要ですので、お気軽にお越しください。皆さまのご来校を心よりお待ちしております。

*時期により咲いていない桜もございます。

●編集後記●

今回は、今年度の活動に焦点を当てて記事を構成してみました。気がつけばいろいろな場面で跡見学園女子大学は活動を行っています。まだ、まだ、紹介しきれない部分もたくさんあります。一度、ホームページのニュースもご覧下さい。

今は、春が待ち遠しい季節です。